

・現地学校より、寮/レジデンス滞在に関するルール・規約が届き次第、速やかに内容を確認してください。自身の認識では当たり前、違反でないと思っているような事柄でも、滞在先内では、規約違反となる場合もあります。ルールを守らない場合、即退寮となる場合も最悪のケースありますので、必ずご自身でルールを確認してください。

【一般的なお約束】※下記事項は一般的な滞在に関する TIPS になります。各プログラムにより詳細は異なりますので、ご自身の参加されるプログラムについての最新情報を随時ご確認ください。

・危険物の持ち込みは禁止です。（可燃性のもの、刃物や、もちろん有り得ませんが、麻薬・アルコールなど）

・キャンドルなどの火を使うものは一切禁止。

・部屋を出る際には、すべての電気、空調を消してから退出すること、また、コンピューターや携帯の充電などでプラグを使用する際も、取り扱いには気を付けて下さい。（プラグコードは適切に使用できているか。火災が起こらないように気を付けて下さい。）

注意事例：ベッドサイドのランプの上に本を置きっぱなしのまま寝てしまった、ランプの熱で本が焼け火災が発生

・ヘアドライヤーやアイロンなど、日本からの電子機器を持ち込む場合は電圧に注意が必要です。ほとんどの場合、海外と日本は電圧が異なり火災の原因となる場合もあります。

・滞在中の部屋の施錠（ドア、窓）はくれぐれも気を付けて下さい。

借りているものや備え付けの破損について

ご自分の滞在予定のお部屋に到着次第、部屋の備え付けや家具に破損がないか確認してください。何か不具合がある場合は、直ちにレジデンススタッフへ報告してください。申告がない場合、あなたの責任となり賠償請求される可能性もあります。

※滞在プランによっては、デポジット制度があり、到着後に預かり保証金を支払う場合があります。デポジットは、退寮時、破損などがなければ問題なく返金されます。

◆万が一、使用方法を誤り何かお借りしているものや共有物を破損してしまった際は、直ちにレジデンススタッフに相談しましょう。

留学保険に入って皆さんは渡航されますので、保険でカバーできる可能性もあります。事前に AIG 保険ブックレットは渡航する際、受け取れ次第熟読して渡航しましょう。

※共有スペースでは、ご自身の持ち物管理にくれぐれも気を付けて下さい。名前を書いておく、貴重品は鍵がかかる場所に保管するなど。様々な人が同じスペースを利用します。安心せず、身の回りのことに注意をしてください。

現地での食

海外はあらゆるタイプの料理に対応しています。市内中心部には多くのアジア料理店がある場合もございます。

共有キッチンがある場合使用されるケースもあるかと思いますが、電子レンジやケトルの使用方法は、必ず事前にレジデンススタッフへ確認し、質問や疑問点は使用する前に遠慮なく訪ねて下さい。（質問をせず壊してしまうケースが多々あります。）

キッチンが使用可能な場合は、事前に渡されるハンドブックやオリエンテーションでのルールを確認しておきましょう。

バスルームの使用と個人の洗面用具

◆バスルームの使用については、各滞在プランによっても異なりますが、共有の場合も多々あります。

使用後は、バスルームを綺麗にして次に使う人が気持ちよく使えるようにこころがけましょう。

ルームメイトがいる場合、シャワーを浴びるのに最適な時間帯も、事前に相談、また、ドライヤーなど音の出るものを使う場合も、時間帯を考慮してください。

シャンプー、シャワージェル、歯磨き粉などの洗面用具は、携帯用を現地へ持参し、残りは現地で調達をするようにお願いします。備え付けは基本的にはございません。

◆トイレに入れるのはトイレットペーパーだけで、その他のものはゴミ箱に入れること。

水圧が、日本と比較すると非常に弱いため、トイレットペーパーの使用にもくれぐれも注意してください。

紙を流す際は、少しずつ、詰まらないように気を付けること。

◆洗濯については渡航後ルールを確認してください。現地到着後にルールや使用方法を学び、ご自身で洗濯をするようにお願いします。

分からないことがあれば、遠慮なくレジデンススタッフに相談してください。

【報告連絡相談を心がけること】

- 心配事や不安なことがあれば、学校スタッフ、レジデンススタッフ、ルームメイトに伝える。ルームメイトがいる場合は自分の予定はこまめに共有して伝えておくこと。※忙しいケースもあるので、直接伝えられない場合はメールなど、どこに連絡したらよいか聞いておく。

- お部屋を清潔に保ちましょう：定期的に部屋を掃除しましょう。

- 寮・レジデンスに出入りするときのルールを確認してください。（鍵の管理など

- ゲストは宿泊できません。

- 他の留学生と共同生活をします。お互いを尊重してください。

滞在先の変更はできません。

- チェックアウトは、何時までに部屋を出る必要があるかレジデンススタッフに確認。

お部屋、所有物に損害を与えた場合、その交換や修理にかかる費用は、生徒が直接滞在先に支払わなければなりません。

※滞在中の問題、食事のことや、暑い、寒い、こうしてほしいなど、希望がある場合は、臆することなくルームメイト、レジデンススタッフに相談をしてください。

何度もお伝えしていますが、小さなことでも積極的に質問し、自分の意見を YES, NO ではっきり相手に伝えることは皆さんのお仕事です。

上記内容も踏まえ、現地へ到着され次第、各自滞在先のルールについて確認を行ってください。

【天候について】

現地で予想される天候を理解しておくことは重要です。

海外は日差しが強いため特に夏は、サングラス、日焼け止め、帽子は持って行った方がお勧めです。

秋～冬にかけては、暖かい服装、冬用のレインコート・ジャケット、防水性の靴もお勧めします。現地の平均気温は事前に自分の渡航する地域について確認しておきましょう。万が一、現地到着後に想定より寒い場合は、現地のモール等でも、洋服は調達ができますので、臨機応変に重ね着がしやすいヒートテックなど、着脱がしやすい服装を日本からは事前しましょう。※オセアニア（オーストラリア・ニュージーランドは日本と季節が逆のため、夏休み渡航の方は暖かい服装のご準備をお願いします。）

オセアニアの天候事例：

	1～2月	3～4月	5～6月	7～8月	9～10月	11～12月
ブリスベン	21/29	21/27	12/22	10/21	14/25	19/28
シドニー	19/26	15/24	9/18	7/17	11/21	16/25
メルボルン	14/26	11/22	7/15	5/13	8/17	11/23
ケアンズ	24/31	22/30	21/27	17/26	20/28	22/31
アデレード	16/28	13/23	9/17	7/15	10/19	13/25
パース	17/32	14/27	9/20	8/18	9/21	14/27

	1~2月	3~4月	5~6月	7~8月	9~10月	11~12月
オークランド	15/31	10/25	4/17	2/15	9/22	15/29
ウェリントン	13/20	10/17	8/14	7/12	9/15	11/17
クライストチャーチ	11/21	13/18	5/15	1/11	6/15	9/19

年間の平均気温:青字 = 平均最低気温 赤字 = 平均最高気温